



七色のかがやき

長崎市立虹が丘小学校 学校便りNo. 7
 令和6年 7月 5日 (金)
 編集・発行責任者 校長 池田敏典
 E-mail e52nagasaki-city.ed.jp
 G-mail nijigaoka@gmail.com

「自分で満足できる自分の姿」を目指して

少し早いのかもかもしれませんが、一学期を振り返って感じるの、一言で申しますと「いい学校になったなあ」ということです。《いい》という表現は大変幅広く、どうかすると曖昧なものですが、とにかく「いい学校になった」というのが、今の私にとってはピッタリの表現です。

子どもたちの登校時の挨拶が、とてもよくなりました（学校便りNo.3の中でお伝えしたとおりです）。廊下ですれ違う時の挨拶もよくなりました。どの学年も、朝から、育てている植物に水やりをする姿に感心します。朝の運動場で、学年関係なく一緒に遊んでいる姿も微笑ましいです。授業中の姿も素晴らしいです。しっかりと学習に向かっています。6月29日に行った被爆体験講話の際は、講師の先生の話が長くなったにも関わらず、子どもたちは真剣に耳を傾けていたことに大きな成長を感じました。清掃時の子どもたちの姿にも感心します。清掃に関する重点目標が「貝になって清掃」（無言清掃）なのですが、清掃の時間がとても静かで、それでいて、どの子も一生懸命清掃に取り組んでいるのです。とにかく、子どもたちの成長を見ていて、とても心地よいものがあります。



6月に実施した「おごんの貝くん」の《イラストコンテスト》では、次の二つが優勝として選ばれました。

【そっくり部門】

6年女子



【新キャラ部門】

6年男子



ポスターにして各教室に掲示しています。これからも、「貝になってそうじ」を頑張る虹っ子です。

さて、各学年においては、これから“一学期のまとめ”に入っていきます。「七色のかがやき」について、「学級目標」について、「自分が立てた一学期の目標」について、そして、「一学期の学習内容」について、一つ一つ見つめ直し、できていないことがあれば、少しでもできるようになることを目指し、取り組みます。生活面、学習面、どちらにおいても、自分で満足できる自分の姿をもって一学期を締めくくって欲しいと願います。明日に小暑を迎え、これから本格的な夏を迎えます。まずは、早寝早起き・朝ごはんを始めとして、体調管理が重要です。御家庭でのお子さんの過ごし方について御留意いただきますようお願いいたします。

「だめさ君」と「よかさ君」

この二人は、小さい頃からの私の心の友です。いつも、私の心の中において、何かあると必ず声掛けをしてくれます。

「疲れたなあ。今日は、ここまでにしとくか・・・。」

そうすると、だめさ君は、

『だめさ、だめさ。あともう少し頑張らんばさ。』と、厳しく声を掛けてきます。

一方、よかさ君は、

『よかさ、よかさ。今日はこれだけ頑張ったんだから、あとは明日やればいいさ。』と、優しく声を掛けてきます。

私は、その時の気力や体調、仕事の内容によって、どちらの声掛けに従うかを決めていきます。

だめさ君は、いわば、私に《厳しき、勇気、正義感》を教えてくれる友達です。

よかさ君は、いわば、私に《寛容・許容の心、時には怠け心》を教えてくれる友達です。

この二人がずっとそばに居てくれるからこそ、いまの自分があるように思います。

仮に、だめさ君しかいなかったとしたら、私は、これまでの人生のどこかでつぶれていたのかもしれない。また、よかさ君しかいなかったら、何でも中途半端で、本当にだらしのない私になっていたのかもしれない。この二人がいて、バランスよく付き合っていることで、自分の暮らしや学びがつけられているのだらうとつくづく思います。

私と同じように、子どもたちの心の中にも、必ず「だめさ君」と「よかさ君」がいるはず。この二人とどう付き合うか。どちらかの友達とだけ仲良くするのではなく、両方と仲良くすることで、充実した、そして、成長のある毎日を過ごして欲しいと思います。